



緑の屋根



伊勢崎市立宮郷第二小学校 学校通信

令和3年度 第10号 令和3年8月25日(水)

2学期が始まりました 充実した日々を送れるよう頑張りましょう

7月21日に始まった35日間の夏休みも終わり、2学期がスタートしました。今年の夏休みは例年どおりの長さでしたが、終わってしまうと「あっ」という間の感があります。朝、登校してきた児童各々のはつらつとした顔や元気な声を久しぶりに見聞きして、嬉しくもその一方で身の引き締まる思いをあらためて感じました。

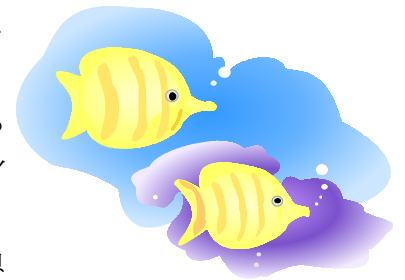
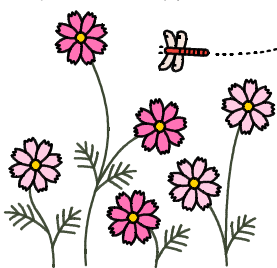
まずは、夏休みの間に大きな事故等の緊急的な連絡がなく、児童全員が安全に留意して毎日を過ごせたであろうことを嬉しく思うとともに感謝申し上げます。

さて、今年の夏休みについては、最終盤の時期に群馬県へ『緊急事態宣言』が発令されるなど様々な面において制約が多かったことと思います。そのような中であっても、体験的な活動や趣味・特技を生かした活動などに励み、見聞を深め広げることができたでしょうか？規則正しい生活リズムで過ごす日々が送れたでしょうか？特に今年は夏休みに入って早々に東京オリンピックが開催され、日本選手の大活躍も相まって遅くまでテレビに見入ってしまい、寝不足や夜更かしから体調を崩すことはなかったでしょうか？2学期のスタートにあたっては、言い古された感がありますが、まずは基本的な生活リズムとして『早寝・早起き・朝ごはん』の再度の確認・徹底について、ご家庭のご協力をお願いします。

いよいよ、1年間の中で最も長くそして実り多き2学期が始まりました。2学期も、新型コロナウイルスの状況を勘案しながら『新しい生活様式』のもとで教育活動を展開していきたいと思っております。秋の旅行・校外学習や運動会等の行事については、各自の健康状態の把握に細心の注意を払いつつ『三密』を避けたり活動内容を精査したりして健康安全に配慮し、可能な範囲で実施したいと考えております。(但し、状況によっては延期・中止したり内容を変更したりする場合もあることをお含みください。)行事へ参加するにあたっては、楽しみながらも努力を積み重ねることで、着実に成長して欲しいと願っております。最終的な結果や成果のみにとらわれることなく、一生懸命に取り組むことで成就感・達成感を味わい、ひたむきに頑張ることや努力することの価値や意味を実感してもらいたいと思っております。また、各行事では友達と協力して活動する機会がたくさんあります。目標を共有するとともに達成を目指して一致団結する中で、友と力を合わせる大切さを知り、さらには友をいたわり思いやる心、友に感謝する気持ちを身に

付けて欲しいと願っております。そのために、学校では2学期も児童を『信じ』、行為や気持ちを『認め』、頑張りや努力を児童自身が実感できるように具体的に『褒める』ことに努めていきたいと考えています。

保護者ならびに地域の皆様方におかれましては、今学期も、本校の教育活動に関わりまして1学期同様のご理解とご協力そしてご支援をよろしく願いいたします。



今後も快適かつ機能的に過ごせる学校を目指して、 夏休み中に様々な準備や整備を行いました

夏休みは、心身ともにリラックスして休憩・休息を取ることのできる大切な期間であると思います。また、それとともに、1学期の活動を振り返りながら成果と課題を明らかにしつつ、次に控える2学期以降に向けた準備や整備、整理整頓や後片付け等をしっかりと行える貴重な期間であるとも思っています。

夏休みという長期に渡って「児童が登校していない」「授業が行われていない」等々の機会を得て、2学期以降の学校生活をますます快適かつ機能的に児童が送れるよう準備等を行いましたので、いくつかをお伝えいたします。

<電子黒板が搬入され、各普通教室に設置しました>

夏休み初日の7月21日に、各教室へ電子黒板が搬入されました。今回搬入された電子黒板は65インチという大型画面で、教室の最後列からも十分に視聴できます。各自に配布されたタブレットと連携させることで、タブレットに記入した個々の意見等を拡大して映像化できるうえ、学習ソフトを活用して自席に座ったままで先生に丸付けをしてもらったり解法を友人と共有化したりできます。その他にも[個別最適化]に向けた機能がたくさんあるようです。このような電子黒板の数ある機能をすぐに全て活用することは難しいと思います。しかし、日々使いながら徐々に児童も教員も慣れることで効果的に利用できるようになれば、学習活動を効率よく展開でき、児童の学習意欲がさらに向上するであろうと期待しています。「緑の屋根 第7号」(7月5日発行)でお伝えした【ステップ3】の実現に向けて、タブレットと電子黒板を[個別最適化]へ向けたツールとして有効活用し、『学習者主体』の授業を展開させたいと考えています。



<2年ぶりにプール清掃を行いました>

7月26日に、全職員でプール清掃を行いました。今年度も新型コロナウイルス対応のため、プールが使用できませんでした。そのため、プール開き前の5・6年生によるプール清掃を行わず、(昨年度もプール清掃を実施しませんでしたので)2年間、水を換えずに濾過もしていませんでした。今年度もそのままにしていると、プールの底や循環器に泥やゴミが溜まってしまい、汚れが落ちなくなったり機械が故障してしまったりする可能性があります。そこで、職員総出で清掃することにしました。2年という間に溜まり積もった泥等は相当な量で掻き出すのも大変で、またプールサイドや側溝の清掃を併せて行いましたので、1日がかりの作業となりました。(清掃前後の排水や注水の作業を含めると1週間以上の期間を要しましたが…)今回清掃を行ったことで、来年度以降、問題なくプールの使用ができるようになりました。



<廊下や階段等の網戸設置工事を行いました>

学校閉庁期間中の8月11日に廊下や階段、手洗い場の窓に網戸を設置する工事を行いました。(閉庁期間中は原則として工事等を実施しないことになっておりますが、何としても夏休み期間中に網戸を設置したかったので、工事を行うことにしました。)教室やトイレの網戸は今年の1月に設置しましたが、諸般の事情で廊下や階段、手洗い場等の窓に網戸を設置することは叶いませんでした。教室の換気をより促進するためには、教室の窓だけでなく廊下や階段の窓も大きく開放して風の通り道をしっかり確保することが肝要です。廊下等の窓に網戸を設置したことで虫等の侵入に気遣うことなく大きく開放することができるようになりました。また、落下を未然防止するために、教室と同様に網戸は窓枠に固定しました。2学期もまだまだ暑い日が続くことと思います。エアコンを活用しながら換気もしっかり行っていきたいと思います。

